

# 卸市場価格高騰の要因分析と 必要な対応について

---

株式会社UPDATER

みんな電力

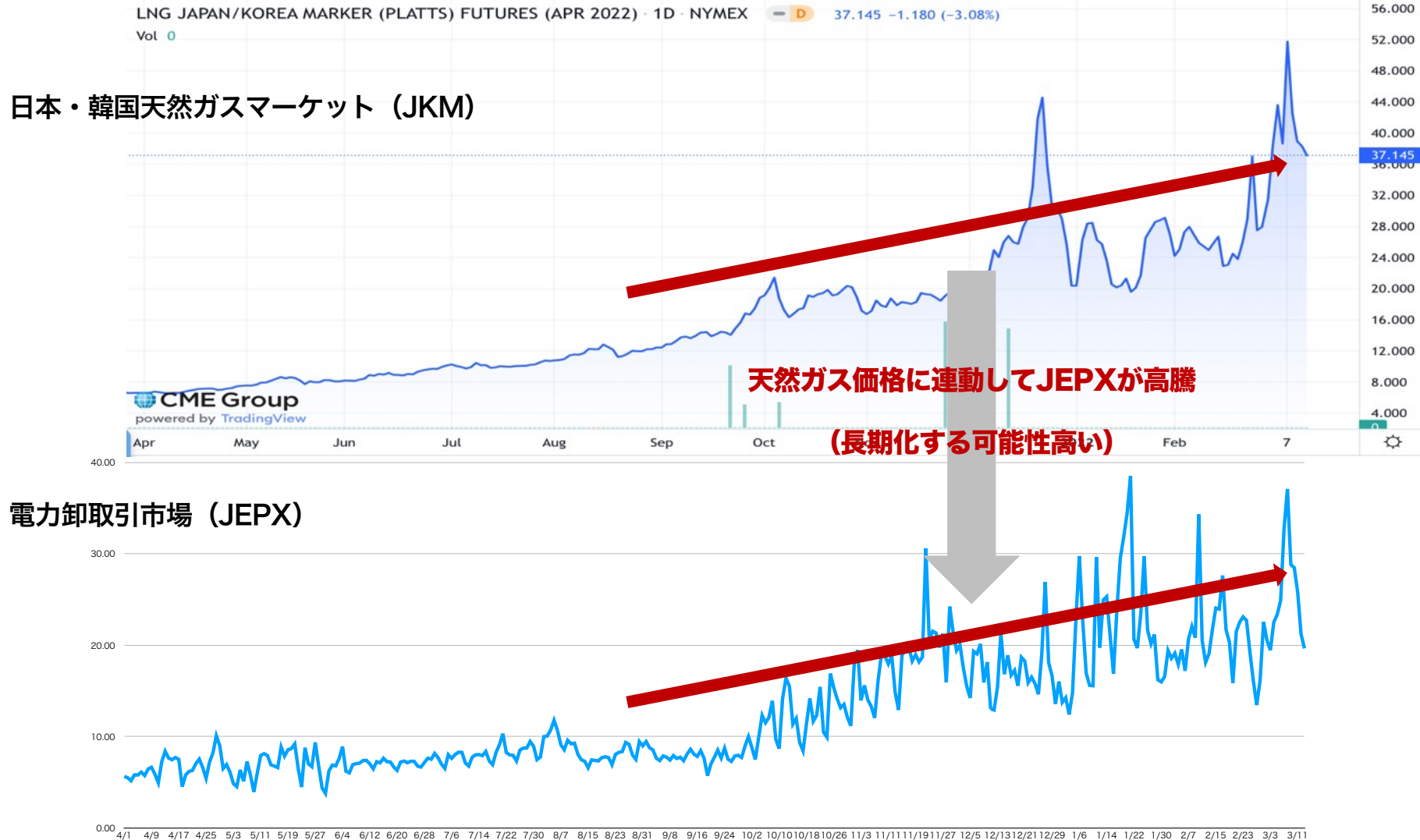
2022年5月12日



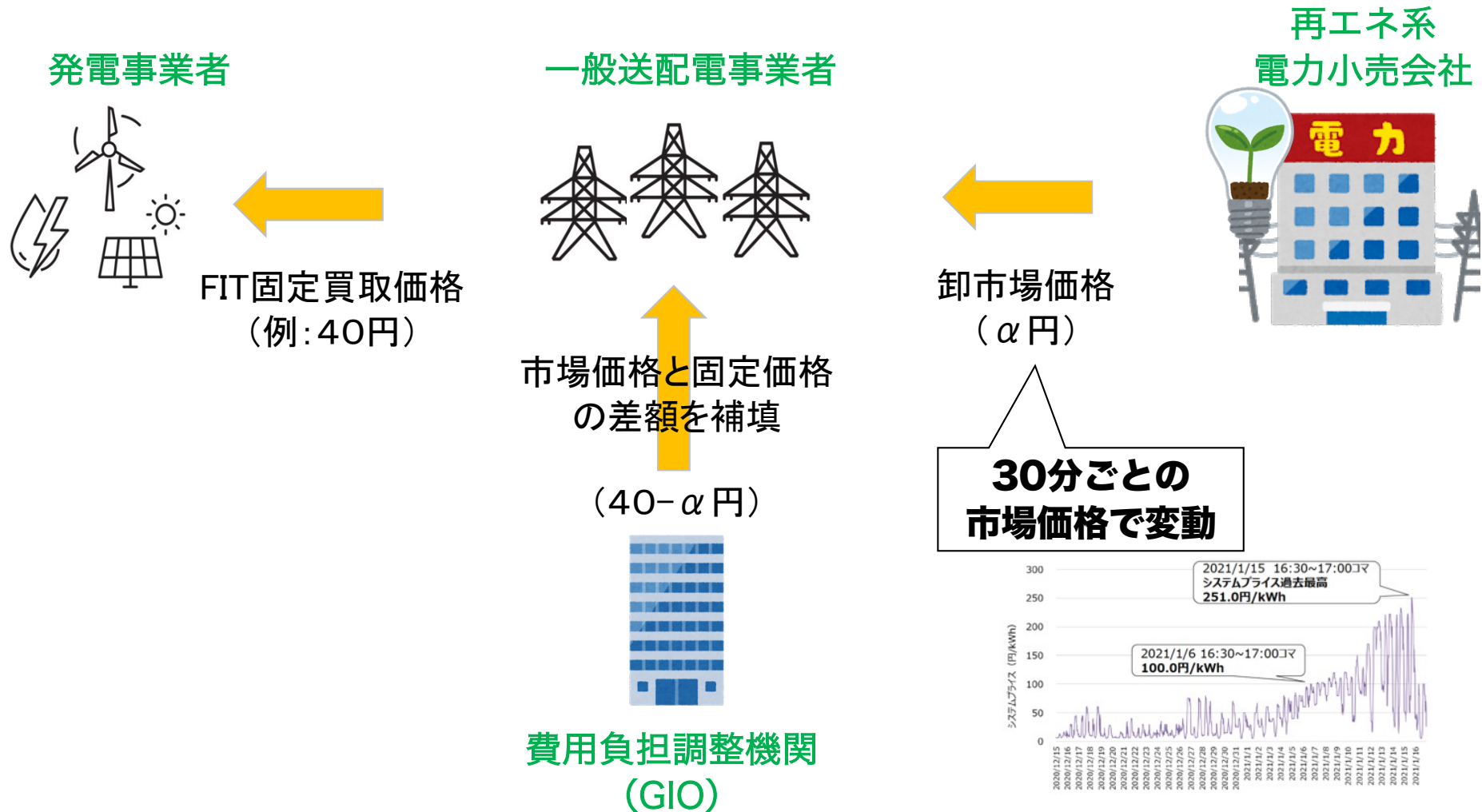
Strictly Confidential

本資料は営業提案を目的にみんな電力が作成したものです。その正確性及び完全性に関し責任を負うものではありません。また本資料の権利はみんな電力に属し、無断で複製または転送などを行わないようお願い致します。

電力卸は天然ガススポット価格と連動して10月ごろから高騰しており、ウクライナ侵攻以来さらに高止まりが継続している状況にある。



## FIT電気の仕入れスキーム（特定卸供給）



再エネ特定卸は、再エネには関係ない価格変動リスクを負う仕組みになっている

市場高騰が発生している要因は、売り札不足、売り札価格、買い札価格、など複合的な要因が考えられる。



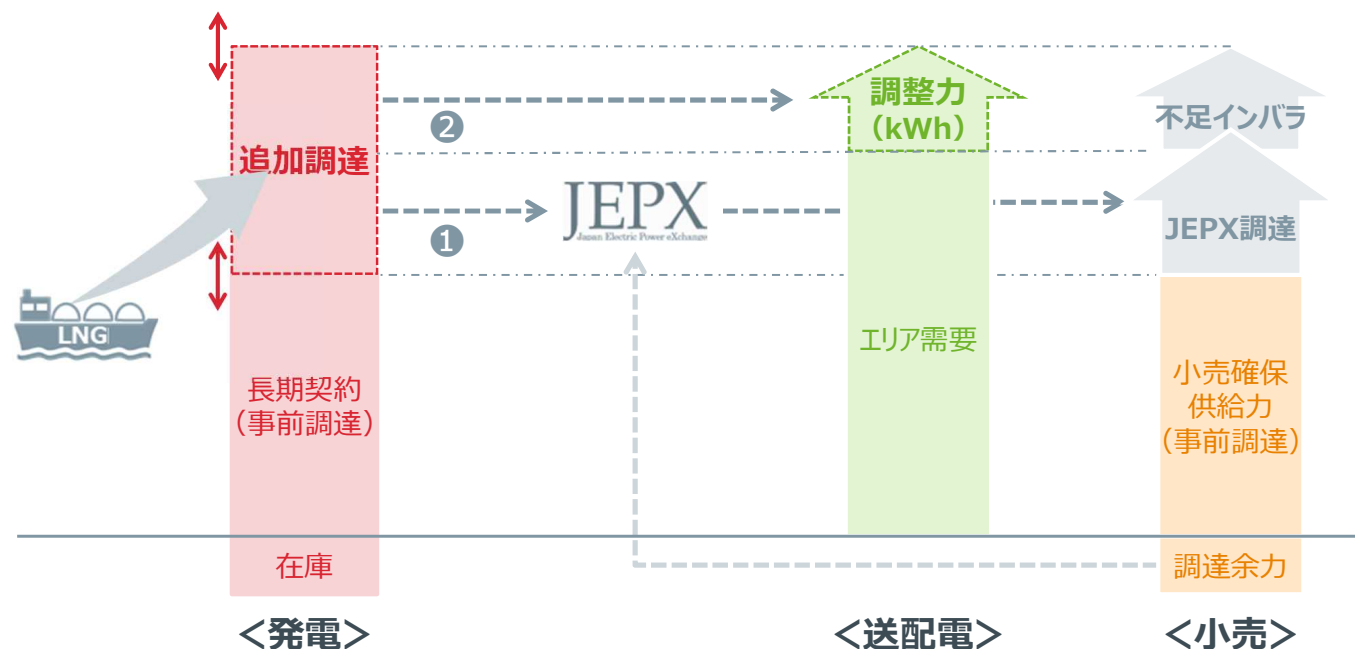
### ③ 追加調達に関する原価ルール変更（限界費用入札）

長期契約で確保している燃料を超えて追加調達しやすいよう、JEPXへの入札価格を「平均調達費用」から「LNGスポット価格」ベースとしてよいとのルールが変更された。

#### kWhの確保対策（電力市場への供給力供出）

参考2

- 東電EPとの電力受給契約を見直し、JEPXスポット入札主体を当社に移管（11/1取引開始）  
LNGスポット調達等追加的な燃料調達を考慮した入札価格に見直し（電力・ガス取引監視等委員会の確認が完了した日以降、適用開始） ……①
- 送配電事業者によるkWh公募の募集要綱を踏まえ、kWh供出について前向きに検討 ……②



Jera

© 2021 JERA Co., Inc. All Rights Reserved.

### ③ LNG売却による利益 (JERA)

JERAでは2021年度、海外での燃料売却などにより純利益は2,770億円と大幅増益であった。

## 決算概要

1

### 連結損益計算書

(億円)

	2021年度(A)	2020年度(B)	増減(A-B)	増減率(%)
営業収益 (売上高)	44,352	27,301	17,051	62.5
営業利益	1,329	2,494	▲1,164	▲46.7
経常利益	953	2,441	▲1,488	▲60.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	246	1,578	▲1,332	▲84.4
(参考) 期ずれ除き当期純利益	2,770	1,116	1,654	148.2